

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

## 農業局長の現地視察

東部



5月14日（火）、御殿場市において、農業局長の現地視察を実施しました。同日に開催される農業局長と語る会にあわせて、ビジョンの実績に関わる農地中間管理事業を活用した現地を調査したものです。

御殿場市板妻地区では、(株)テレファーム(楽天グループ法人)が、首都圏向けの拠点として有機野菜の栽培を行うために借り受けた農地を視察しました。

また、神山兎島地区では、御殿場高原ワイン(株)が、ワイン原料の国産ブドウの自社生産を開始したほ場を視察しました。

大規模経営体の参入は、地域の農業振興に大きく寄与するため、県としても受入に積極的な市町を支援し、参入を促進していきます。

東部農林事務所企画経営課 055-920-2157

## 大倉川農地防災ダムで芝川の洪水に備える配備を実施

富士

5月21日、県内を寒冷前線が通過した影響で、富士農林事務所管内では未明から雨が降り始め、明け方から雨脚が強くなりました。

9時過ぎには、芝川の水位が上昇して規定値を超えたことから、洪水調節に備えてダム施設に職員を配置する「第3配備」体制をとり、農林事務所職員、富士宮市職員の計21名が大倉川ダム管理所、横手沢分流所へ向かいました。

その後、降雨が収まり、洪水発生の恐れがなくなったことから、正午に第3配備体制を解除し、特段の被害等もなく配備を終えました。

この日、気象庁の白糸観測地点では、時間雨量が5月の観測史上最高値となる43.5mmを記録しています。

洪水期前である5月に第3配備体制がとられたのは平成20年以来でしたが、関係機関への連絡等、必要な業務を滞りなく行うことができました。

これからの梅雨・台風シーズンに流域の農地等を守るため、常日頃から準備をまいります。



富士農林事務所農村整備課 0545-65-2201

## “藤枝市平島地区”の農地利用状況マップ を作成しています

志榛



NO IMAGE

農地中間管理事業の重点実施区域に指定されている藤枝東部地区では、農地の集積・集約化を進めています。

これまで、藤枝東部地区の中から、最も耕作条件の改善の必要性の高い”平島地区”を推進地区に選定し、農地利用最適化推進委員が、市が委託した業者とともに、農地の利用状況について、マップ化してきました。

今回、平成31年4月23日（火）に、水稻の担い手（耕作者）や地権者リーダー、JA等関係者を集め、マップに間違いがないかの確認及び修正作業を行いました。

今後、担い手への集積・集約化や基盤整備事業の導入等について検討していきます。

志太榛原農林事務所生産振興課 054-644-9214

## 牧之原市朝生原地区における基盤整備事業

志榛

### 担い手検討会

5月16日、朝生公民館（牧之原市静谷）において、牧之原市朝生原地区24.6haの基盤整備事業担い手検討会を実施し、担い手14人、市、土地改良区、JAハイナン、農業振興公社、農林事務所（農村整備課、生産振興課、企画経営課）が参加しました。

朝生原地区では、今年度の機構関連事業（国）申請を目指しており、農地の賃料や賦課金、営農計画等を検討しました。

農地の賃料は牧之原市の平均小作料とすること、多収性品種の導入と被覆栽培により販売額を20%向上させることなどを決定しました。

現在、地権者2名が未同意のままですが、担い手の意向を尊重して朝生原24.6ha全てを事業範囲に設定し、今年度機構関連事業申請を目指していきます。



NO IMAGE

志太榛原農林事務所企画経営課 054-644-9225

## 焼津東部排水機場の試運転をしました

焼津市浜当目に昭和44年に整備された焼津東部排水機場では、口径900mmの排水ポンプ3台により、農地47haの湛水被害防止を図っています。

完成から50年以上経過した現在まで、地元の適切な管理により運転が継続されてきましたが、老朽化が著しく交換部品の製造も中止していることから、ストックマネジメント事業により、排水機場の補修、補強、更新対策を実施しています。

平成30年度に1号ポンプと配電盤の更新を行ったため、出水期前の5月17日に改めて操作方法の確認を行い、試運転を行いました。

この機場では、近年多発している非出水期の突発的な豪雨に対応するため、工事中でも他の排水ポンプが運転ができるよう、順次工事を行っています。

今年度は2号ポンプ、令和2年度には3号ポンプの更新を行い排水機能を保全する計画です。



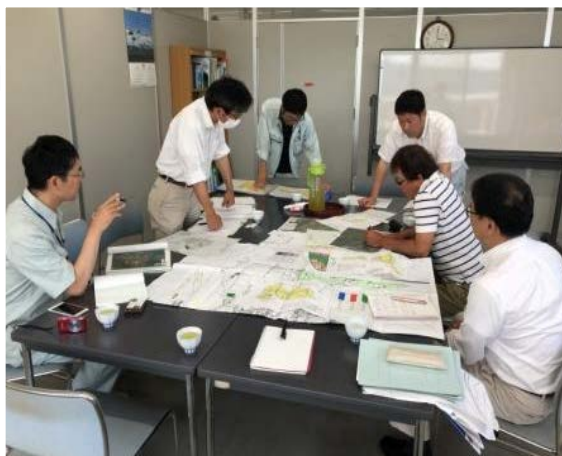
更新したポンプと配電盤の説明



運転中の吐水槽

## 川根本町下泉町、地名地区の基盤整備事業の 打ち合わせを行いました

### 志榛



令和1年5月27日（月曜日）に川根本町役場において、川根本町下泉原、地名地区の農地中間管理機構関連農地整備事業の打ち合わせをおこないました。

中心的な担い手農家（農）かわね美味いたけ）、町役場職員2名、農林事務所から企画経営課2名、農村整備課2名の計7名が出席しました。

打ち合わせでは、担い手農家から、茶改植時の未収益期間をどのようにしていくのかや収益性の向上をどのように考えているかを聞き取ると同時に、航空写真や図面を用いながら基盤整備内容の確認、今後のスケジュールの説明をおこないました。

担い手農家からは、鳥獣害対策や茶改植に関する意見等が出ました。

今後、営農計画の策定に向けた詳細を詰めていきます。

次回は、6月10日または11日の夕方に、担い手農家による話し合いを開催し、基盤整備事業の内容について説明をおこなう予定です。

志太榛原農林事務所生産振興課 054-644-9225

## 農地活用連絡会を開催しました

### 中遠

中遠地域では、農地集積及び荒廃農地解消を関係機関が一体となって推進するため、市町・農協・農業振興公社・中遠農林の4者で中遠地域農地活用連絡会を設置しています。

連絡会では、本年度の計画として基盤整備事業や農業関連補助事業の進捗とあわせた農地集積の推進や人農地プランの実質化等について打ち合わせを行い、関係機関が一体となって推進していくこととしました。

開催日	対象地区
5月7日	森町
5月9日	菊川市
5月14日	袋井市
5月14日	磐田市
5月15日	御前崎市
5月21日	掛川市



中遠農林事務所生産振興課 0538-37-2269

## 高天神3期地区6号支線農道工事説明会を 開催しました

中遠



令和元年5月27日(月曜日)に掛川市寺部集会所にて、高天神3期地区6号支線農道工事説明会を開催しました。

本会は、地権者9名、受注業者2名、掛川市1名、事務所職員2名の計14名にて開催しました。

説明会では、担当職員の紹介、事業計画の説明、地元要望の確認、質疑応答と進行し、地元と発注者、受注者間で事業計画の認識を共有、統一するための貴重な機会とすることができました。

中遠農林事務所では、今後も掛川市と連携し、高天神地区の農業振興への支援を積極的に行っていきます。

中遠農林事務所農地整備課 0538-37-2311

## 令和元年度 草ヶ谷開墾組合地区茶園集積 座談会が行われました

中遠

令和元年度5月23日に草ヶ谷開墾組合地区茶園集積座談会が行われました。

座談会は、今後農業者の高齢化により茶園の荒廃化が懸念される優良茶園を、若い担い手に集積できる仕組みを作るために結成されました。

総会内容としては、平成30年度事業報告として、地域集積交付金を用いた茶園整備事業決算の承認について行いました。

また、本年度の事業計画及び収支予算案についての承認を行いました。

今後も、農業者やJA、市役所と連携して、茶園集積事業を支援していきます。



中遠農林事務所企画経営課 0538-37-2285

## 三ヶ日地区で機構関連農地整備事業の 説明会を開催

西部



5月21日（火）、JAみっかび営農センターにおいて、農地中間管理機構関連農地整備事業の説明会を開催し、約70名のミカン農家が参加しました。

三ヶ日地区では、昨年秋に基盤整備に関するアンケート調査を実施し、4集落において具体的な整備要望が持ち上がっていることから、その関係者を対象として、今後の調査・設計作業等の進め方について説明を行いました。

説明会の中では参加者から「事業化に向けてスクール管理を徹底し、早く実現してほしい」といった要望が寄せられるなど、地元の熱意が大変高いことが感じられました。

西部農林事務所では、柑橘産地における基盤整備と農地集積を推進するため、今後も地域の要望をきめ細かく事業に反映させるための対話の場を多く持つていく予定です。

西部農林事務所農村整備課 053-458-7224

## 戦略畑地都田2期地区の現地調査を行いました

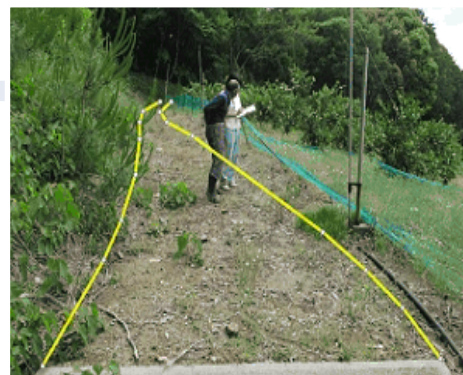
西部

令和元年5月22日（水）～24日（金）に、**経営体育成樹園地再編整備事業 都田2期地区**の本年度施工箇所の現地調査を実施しました。

本事業は、**作業効率や品質の向上などの即効性が高い**ことから、耕作者からは早期の施工を求められています。

また、本年度は、事業実施期間（3ヶ年）の最終年度であることから、追加要望も数多く寄せられており、耕作者からの事業への期待が大いに感じられます。

そのため、**工事の早期発注**に努め、事業効果の早期発現に繋げていきます。事業効果の早期発現に繋げていきます。



園内道の施工要望箇所調査

西部農林事務所湖北事業課 053-458-7229